

# 日本比較経営学会ニュース

No. 8 / 2007.10

発行: 日本比較経営学会事務局

〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1

駒澤大学 経済学部 岩波研究室内

Tel: 03-3418-9628 Fax: 03-3418-9343

E-mail: iwanami@komazawa-u.ac.jp

日本比較経営学会 URL <http://www.soc.nii.ac.jp/jacsm/>

←注)  
実際に送信される際には、メールアドレス中の@を半角に直してください。(以下同じ)

## 8号の主な内容

日本比較経営学会第33回全国大会について

日本比較経営学会第33回全国大会の“Call For Paper”について

東日本部会および西日本部会開催について

会員名簿作成について

## 日本比較経営学会第33回大会 統一論題「CSRの理論と現実」 企画趣意書

第33回全国大会プログラム委員会  
委員長 安藤 陽 (埼玉大学)

日本比較経営学会では、これまで数年にわたり、「企業と社会」というテーマで「企業の社会的責任」も含めて議論し、昨年の第32回大会では、労務理論学会との共同開催で「企業の社会的責任と労働の国際比較－市場 vs 人権の視点から」を統一論題として議論を深めてきました。そこで、第33回全国大会では、統一論題を「CSRの理論と現実」とし、あらためてグローバル化のなかでの各国企業のCSR（企業の社会的責任）をめぐる議論・実態を比較検討することにしました。

本学会の特色である国際比較・体制比較の視点から、CSRについての多様な現実を認識・把握するとともに、理論的な根拠を探りながら、標準化・理論化の方向性を模索することを課題としております。具体的には、アメリカ・イギリス、ドイツ・フランス、日本、EU周辺国、ロシア、中国など、先進資本主義国および移行経済国におけるCSRの動向を比較しながら、各国における現実・実態の多様化と他方における標準化の模索、すなわち分散と収斂を踏まえて、CSRに関する理論的な課題を明らかにすることを意図しております。

本大会では、外国人研究者の招待講演および地元北海道関係者の特別講演も予定されており、いつものように院生セッションを含めた自由論題報告での活発な討論の機会も提供する予定です。

会員の皆様の統一論題報告、自由論題報告への積極的な申し込み、ご参加と討論により、札幌大学で開催される第33回全国大会が実り多いものとなることを願っております。

## 日本比較経営学会 第 33 回全国大会（札幌大学大会）開催について

大会実行委員会

委員長 明 泰淑（札幌大学）

第 33 回の全国研究大会が 15 年振りに札幌大学で開催されます。過去の大会記録を見ますと、1993 年にも開催されており、今回が 2 回目となります。

今回の統一論題は「CSR の理論と現実」です。今日の世界を見ますと、地球温暖化などの気候変動、アマゾンなどの森林破壊、生物絶滅の危惧、急激な経済成長による水質汚染など、環境破壊がますます進んでいます。その一方、資源をめぐる世界的な衝突が起き、アメリカによる「中東戦争」の泥沼化、アフリカ諸国における絶対的貧困、南米における原住民運動の発展と一連の反米政権の成立など、政治的・経済的不安定化が進行しつつあります。日本について言えば、資本市場の自由化・WTO ドーハ・ラウンドにおける貿易自由化や二国間 FTA・EPA の締結による農産品の自由化の下での食糧自給率の更なる低下など、市場原理主義の政策推進による深刻な社会的あつれきが高まり、職場においては正規労働者と非正規労働者の格差拡大、全社会的にも所得の二極化による格差社会における深刻な生活破壊が進行しています。

企業の CSR 論議の焦点は、環境問題や経営者倫理、社会貢献などに偏り勝ちですが、最近では企業のあり方それ自体を問い直す論点の広がりを見せています。日本企業の内部を見ると、少子高齢化問題とワークライフバランス、男女共同参画や意思決定におけるジェンダーフリー、ファミリー・フレンドリー企業、社会的企業など、株主重視のファンド資本主義から真のステークホルダー志向への転換、さらには環境とヒトに優しい経営管理など、市場原理主義志向への対抗軸も語れており、多様な議論が展開されています。本学会にも、企業のあり方について積極的に提言・発言を行っていくことが期待されます。

その意味で、世界と日本の状況に対して、最も重要な役割を果たしている企業とその経営方式の実態とそれに関する理論研究を比較研究のアプローチにより究明して行こうとする本学会の意義は、ますます高まっていると言えましょう。今回、第 33 回大会が、日本の北の果て、北海道で行われることは極めて意義深いと思われれます。皆さん！日本地図を北から見てみてください。北海道をベンチマークとすると、日本海沿いに緩やかに右にレグドッグしている日本列島は、韓半島へと接近し、菱形の豊かな内海をもつユーラシア大陸東端の地域が見られます。さらに沖縄から先島諸島を行くと台湾に限りなく接近し、その南はフィリピン、中国南部、インドシナ半島・マレー半島に囲まれた熱帯の海が現れます。

このような豊かな生命を育む惑星で、どのように持続可能な発展を受け継いでいくか。その影響が極めて大きな企業活動には、いかなる社会的責任が要求されているか、本州以南では、梅雨の蒸し暑い 7 月初旬に、梅雨のない北海道でクールに議論しあってみませんか。

**開催日：2008 年 7 月 4 日（金）・5 日（土）・6 日（日）**

**開催校：札幌大学**

第33回大会も、第32回大会と同様に、「統一論題」の報告者につきましては、大会プログラム委員会におきまして選定いたします。従来の公募形式はとりませんので、ご了承くださいませようようお願い申し上げます。

日本比較経営学会第33回全国大会実行委員会事務局  
連絡先 〒062-8520  
札幌市豊平区西岡3条7丁目3番1号  
札幌大学 経営学部 明 泰淑  
E-Mail: [myung@sapporo-u.ac.jp](mailto:myung@sapporo-u.ac.jp)

日本比較経営学会第33回全国大会「自由論題」・「院生セッション」  
“Call For Paper”

「院生セッション」と「自由論題」の公募を下記の要領に従い行います。  
「自由論題」、「院生セッション」での報告を希望する会員は、2007年12月12日（水）までに、①氏名、②住所、③電話番号、④所属、⑤報告タイトル、⑥報告要旨(400字以内)を日本比較経営学会事務局までE-mail（やむを得ない場合はFAXまたは郵送）でお知らせください。

日本比較経営学会事務局  
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 駒澤大学経済学部  
岩波文孝  
E-Mail: [iwanami@komazawa-u.ac.jp](mailto:iwanami@komazawa-u.ac.jp)  
電話 : 03-3418-9628 FAX : 03-3418-9343 (経済学部事務室)

日本比較経営学会第33回全国大会「自由論題」セッション企画募集について

自由論題セッションの企画も募集しております。セッション企画をお考えの会員は、ぜひ事務局までお知らせください。

日本比較経営学会事務局  
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1-23-1 駒澤大学経済学部  
岩波文孝  
E-Mail: [iwanami@komazawa-u.ac.jp](mailto:iwanami@komazawa-u.ac.jp)  
電話 : 03-3418-9628 FAX : 03-3418-9343 (経済学部事務室)

## 東日本部会および西日本部会開催について

### 1. 東日本部会開催について

下記の通り東日本部会を開催いたします。万障お繰り合わせの上ご出席下さるようお願い申し上げます。

- ・日時：2007年11月10日（土） 13：30～17：30
- ・場所：慶應義塾大学三田キャンパス 第1校舎110番教室
- ・アクセス：JR山手線・京浜東北線田町駅下車(徒歩約8分)  
都営地下鉄浅草線・都営地下鉄三田線三田駅下車(徒歩約7分)  
都営地下鉄大江戸線赤羽橋駅下車(徒歩約8分)

<http://www.keio.ac.jp/access.html>

#### ・報告テーマと報告者

- (1)「垂直非統合型の半導体産業クラスター戦略」  
徐 雅萍 氏（中央大学大学院）
- (2)「多国籍企業の市場戦略における文化的要素の活用について」  
瀬口毅士 氏（中央大学大学院）
- (3)合評会：マルコム・ウォーナー編著（加藤志津子監訳）『市場経済移行諸国の企業経営：ベルリンの壁から万里の長城まで』昭和堂、2007年  
加藤志津子 氏（明治大学） 酒井正三郎 氏（中央大学）

### 2. 日本比較経営学会 西日本部会開催日について

2007年12月1日（土）午後に龍谷大学深草キャンパスにて開催いたします。

報告者等詳細については、別途ハガキにてご案内いたします。

## 日本比較経営学会会員名簿作成について

第32回大会会員総会での承認に基づき、日本比較経営学会会員名簿を作成いたします。2007年10月1日現在の状況について、同封しております返送用ハガキの各項目にご記入いただき、**2007年11月30日まで**に返送をお願いいたします。

会員名簿への会員情報の**掲載可否**について、質問項目に設けている**掲載【可 不可】**欄のいずれかに○を記入して下さい。なお、氏名・所属機関は会員名簿に掲載させていただきます。

アンケートの返送がない場合、事務局の会員情報に基づき**氏名・所属機関**を会員名簿に掲載いたしますので、ご了承ください。

名簿アンケートに関するご質問等は事務局（岩波）までご連絡ください。

## 事務局からのお知らせ

1. 30周年記念出版『会社と社会』英文版 *Business and Society* 刊行のお知らせ  
学会ニュース No.7 (2007年6月発行)にてご案内いたしましたように、日本比較経営学会30周年記念出版『会社と社会』の英文版 *Business and Society* が文理閣より5月末に刊行されました。

ご希望の会員には、書籍代無料・送料実費(着払い)にて送付いたしますので、事務局までお知らせください。

2. 会員メーリングリストの再構築について

会員メーリングリストを駒澤大学のサーバにて2007年9月に再構築いたしました。メーリングリストに登録を希望される会員は、メーリングリスト担当松本典子幹事まで、ご連絡くださいますようお願いいたします。

メール送信の際には、タイトルに「日本比較経営学会ML登録希望」と記入してください。本文には、ご氏名・ご所属、ML登録メールアドレス(複数可)をご記入ください。

メーリングリスト登録連絡先

メーリングリスト担当幹事 松本典子 [ten@komazawa-u.ac.jp](mailto:ten@komazawa-u.ac.jp)

3. ご所属・ご連絡先等の変更の際は、事務局までお知らせください。